

AEASTRO PRODUCTS

AP030719

バイシクルメンテナンススタンド BM719

取扱説明書



目次

1. はじめに.....	3
2. 取扱説明書について.....	3
3. 製品安全上のご注意.....	4
・警告.....	4
・注意.....	6
4. 各部名称.....	7
5. 組み立て準備.....	8
・注意事項.....	8
・クイックレバーの操作方法.....	8
6. 組み立て方法.....	9
7. 使用方法.....	11
・設置方法.....	11
・車体の固定方法.....	12
・角度調整方法.....	13
・ハンドル支持バー.....	13
8. 製品仕様.....	14
9. お問い合わせ先.....	14
・カスタマーサービス.....	14
・販売元.....	14

1. はじめに

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、安全にお使いくださいますよう、お願いいたします。
- 安全上の注意や製品仕様などは、予告なく変更される場合があります。そのため、お客様が購入された製品と、取扱説明書に記載された内容が、一部異なる場合がありますので、ご了承ください。

2. 取扱説明書について

- 当社の許可なく、取扱説明書の内容全部、または一部を複製・改修し、無断で転載することは、禁止されています。
- 取扱説明書、および製品本体に貼り付けられた重要ラベルは、安全に関わる重要な注意事項を「 警告」「 注意」のマークを使用し表現しています。製品を安全に使用し、あなたや他の人々への危害や財産への損害を、未然に防止するためのものなので、必ず守ってください。
- 本製品を使用する前に、取扱説明書に記載されている各項目をよく読み、理解し厳守してください。取扱説明書をなくしたり、重要ラベルを汚したりせず、使用者が任意に読むことができるよう、大切に保管してください。
- 危険、警告、注意事項の意に反して、安全義務を怠り、規定外の使用による機器の破損やケガなどに関しては、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

安全に関する表示について

 警告	この表示を無視し、誤った使い方をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視し、誤った使い方をすると、使用者が傷害を負う危険な状態が生じることが想定される内容、および製品の故障、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

3. 製品安全上のご注意

警告

- 使用前には、必ず取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解してください。
 - ・使用方法が不明な場合は使用せずに、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまで問い合わせください。
- 警告や注意事項を、特によく理解し厳守してください。
 - ・理解せずに使用すると、死亡、重傷、傷害など、重大な事故の原因となります。
- 修理技術者以外の人、取扱説明書に記載されていない、本体の分解、修理、改造をしないでください。
 - ・本体故障、損傷、破損など、重大な事故の原因となります。
- 過労と思われるときや飲酒や薬物を服用しているとき、また子供や妊娠中の方は、本製品を使用しないでください。
 - ・注意力散漫、判断力の低下など、誤って使う可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 本製品は、保管や展示用のスタンドではありません。自転車メンテナンスするときに使用する作業用スタンドです。
 - ・本来の用途以外で使用すると、本体故障、損傷、破損など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
 - ・誤った使用方法により生じた、商品破損、人体への傷害、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。
- 重要ラベルを、汚したり、剥がしたりしないでください。
 - ・誤って使う可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 本製品を他人に貸すときは、必ず取扱説明書も一緒に渡してください。
 - ・誤って使う可能性があり、本体故障、損傷、破損など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 本製品は、大切に取り扱いってください。
 - ・強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常、不具合、損傷がないか点検してください。
- 使用前や定期的に、各部に異常、損傷、破損がないか点検してください。
 - ・異常などがある場合は、ただちに使用を中止し、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまで問い合わせください。
- 使用中、異常、損傷、破損があった場合は、ただちに使用を中止してください。
 - ・異常などがある場合は、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまで問い合わせください。
- 作業に集中すると、周囲への安全確認が疎かになり、事故を招く可能性があります。
 - ・作業手順や周囲の状況を、よく確認してください。
- 本製品を安全に使用するため、使用環境に合わせて、以下の保護具を着用してください。
 - ・安全手袋、耳栓やイヤーマフ、保護メガネ、防塵マスク、安全帽、安全靴、作業ツナギや長袖長ズボン

3. 製品安全上のご注意

警告

- 長髪を束ねない、ネックレスなどの装身具を着用、サイズの極端に大きい服装・だぶだぶな衣類の着用など、周囲に引っ掛かるまたは巻き込まれるような服装は止めてください。
 - ・ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 柔らかく軟弱な床面、凹凸のある床面、傾斜のある床面などに設置しないでください。
 - ・バランスを崩し転倒する可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 耐荷重30Kg以下で使用してください。
 - ・耐荷重を超える使用は、車体の落下やバランスを崩し、転倒する可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 重量のある自転車は、高い位置まで持ち上げないでください。
 - ・車体の落下やバランスを崩し、転倒する可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 角度を調整するときは、自転車を手でしっかりと押さえてください。
 - ・車体の落下やバランスを崩し、転倒する可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 角度を極端に前上がり・後ろ上がりにしないでください。
 - ・車体の落下やバランスを崩し、転倒する可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 角度を調整するとき、クランプの可動側が下向きにならないようにしてください。
 - ・クランプが緩んだ際、落下する可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 自転車を上下逆さまにしないでください。
 - ・車体の落下やバランスを崩し、転倒する可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 本製品に固定された自転車には、絶対に乗らないでください。
 - ・車体の落下やバランスを崩し、転倒する可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ホイールベースの長いタンDEM車やロングテール車には使用しないでください。
 - ・車体の落下やバランスを崩し、転倒する可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 電動アシスト自転車は、耐荷重を超える車体もありますので重量をよく確認してください。
 - ・耐荷重を超える使用は、車体の落下やバランスを崩し、転倒する可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 各クイックレバーは、確実に締め込んでください。
 - ・クイックレバーの緩みは、車体の落下やバランスを崩し、転倒する可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 本製品に自転車を固定したとき、その周囲を人が動けるスペースを確保してください。
 - ・固定した自転車にぶつかると、車体の落下やバランスを崩す可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。

3. 製品安全上のご注意

注意

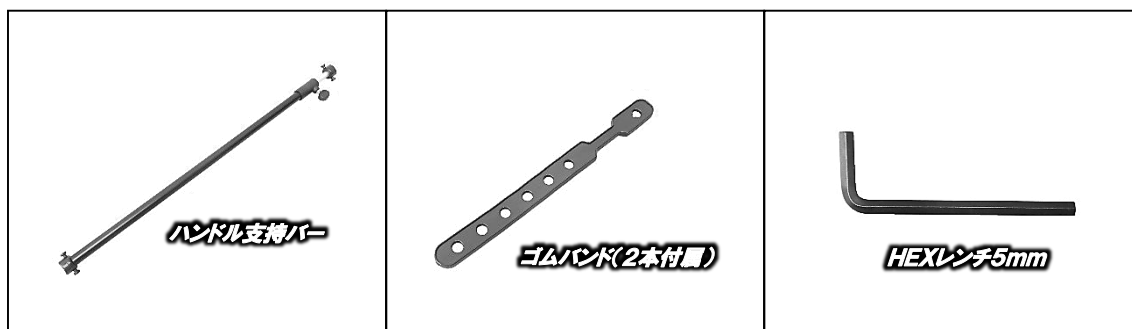
- クランプを固定するときは、クランプレバーを倒し、蝶ナットを締める力で固定してください。
 - ・クランプレバーの操作だけで固定すると、予想以上の力が加わり、クランプやクランプレバー、車体などを破損させる恐れがあります。
- フレーム形状、自転車の状態によっては、本製品を使用することができない場合があります。
 - ・無理に使用すると、本体や車体が破損する恐れがあります。
- 後輪やチェーンに、手や指が巻き込まれないよう注意してください。
 - ・ケガをする恐れがあります。
- 本製品を折り畳むときや使用するとき、手や指を挟まないよう十分注意してください。
 - ・ケガをする恐れがあります。
- カーボンフレームや肉薄パイプのアルミフレームは、材質上、特に慎重に取り扱ってください。
 - ・クランプを締め込み過ぎると、潰れる恐れがあります。
- 作業中、ハンドルの向きが急に変わり、手や指を挟む恐れがあります。
 - ・ハンドル支持バーを使用し、ハンドルの向きが変わらないよう固定してください。
- プラスチック部品を使用しているため、クイックレバーの締め込み過ぎに注意してください。
 - ・プラスチック部品の破損原因となります。

4. 各部名称

●製品改良のため、主要機能および形状などは、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。



[付属品]



5. 組み立て準備

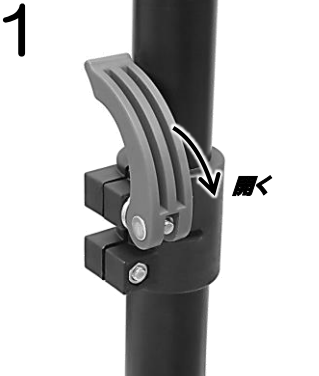
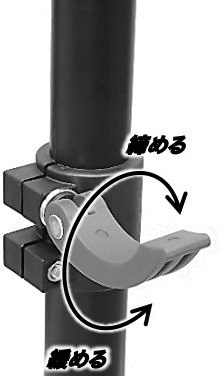
注意事項

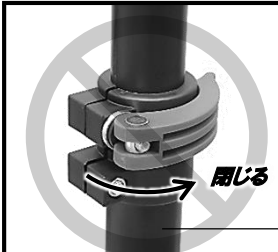
- 周囲の安全を確保し、次の注意点を守り組み立てを行ってください。
 - ・組み立て前に、部品の不足、損傷、サビなどがないか、よく確認してください。
 - ・作業場所は、整理整頓し、作業上障害となる物を置かないでください。
 - ・本書内の手順、写真を参照し、組み立てを行ってください。
 - ・組み立て時には、付属のHEXレンチ5mmを使用してください。
 - ・組み立て中に異常を感じたら、ただちに作業を中止し、お問い合わせの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

クイックレバーの操作方法

- 組み立て時、使用時にはクイックレバーを操作します。クイックレバーを確実に操作しないと車体の落下やバランスを崩し転倒する可能性があるため、確実に操作できるようにしてください。

[操作方法]

 1	 2	 3
クイックレバーを開くと各部が緩みます。落下、転倒の恐れがあるので、慎重に行ってください。	クイックレバーを回し強さを調整します。クイックレバーを閉じることができない場合は締め過ぎであり、クイックレバーを水平状態に保てない場合は緩過ぎです。	クイックレバーを閉じたとき、手の平に軽く跡が残る程度が目安です。クイックレバーが簡単に開く場合や、軽い力で閉じてしまう場合は、締め付けが足りていません。



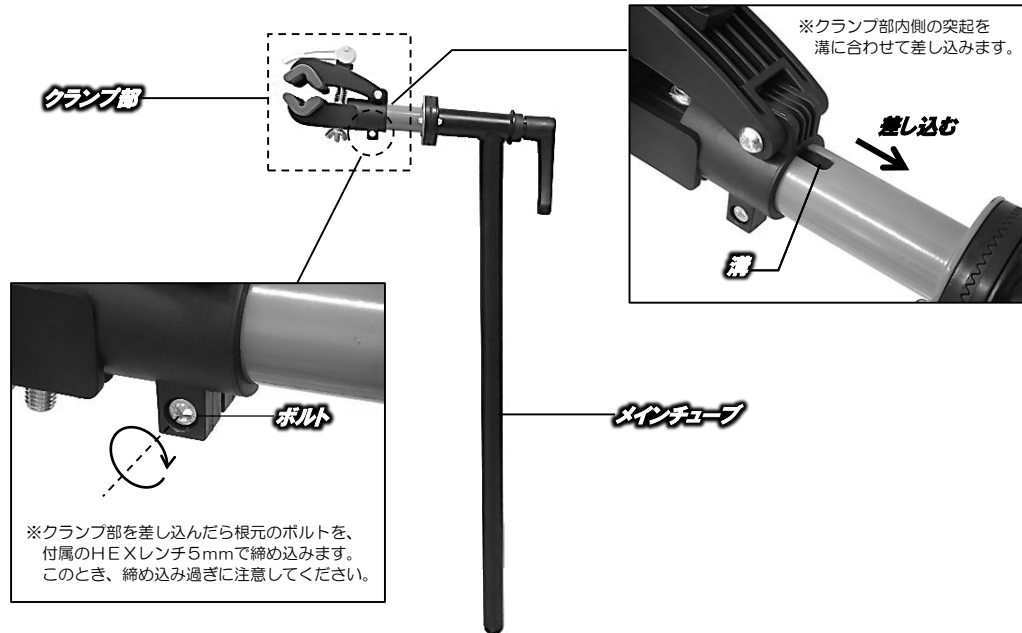
閉じるときは、クイックレバーを真上か真下に倒してください。
アウターチューブ側に倒すと、最後まで閉じた状態にはならないので、固定が不十分な場合があります。
固定が不十分だと、車体の落下やバランスを崩し転倒する恐れがあります。

6. 組み立て方法

1

メインチューブにクランプ部を取り付けます。

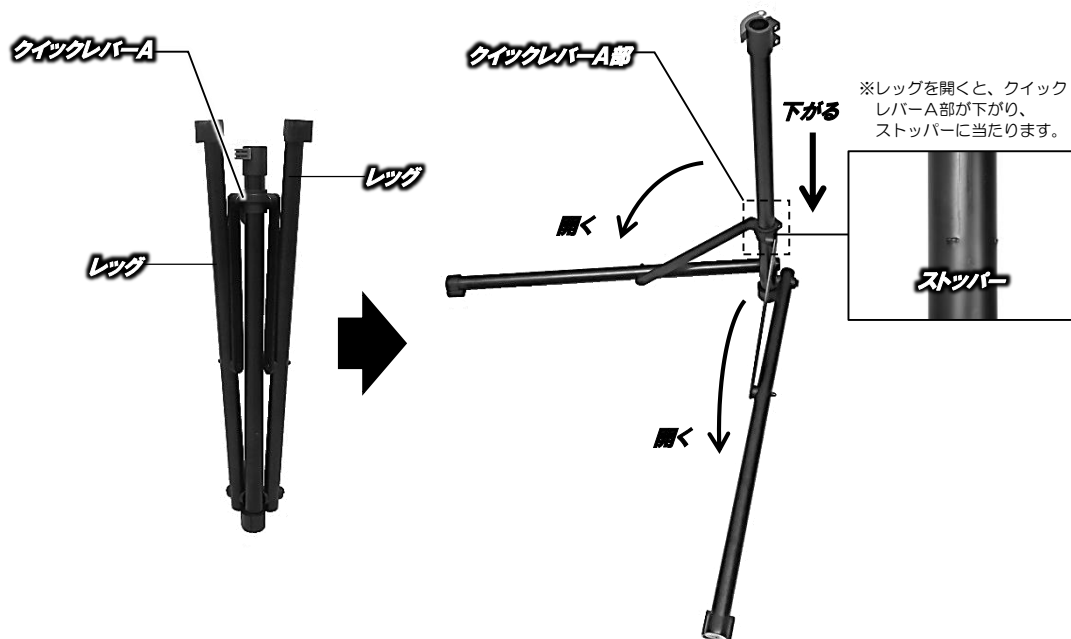
- ・メインチューブの溝とクランプ部の突起を合わせるように差し込みます。



2

クイックレバーAを緩めて、ストッパーに当たるまで確実にレッグを開きます。

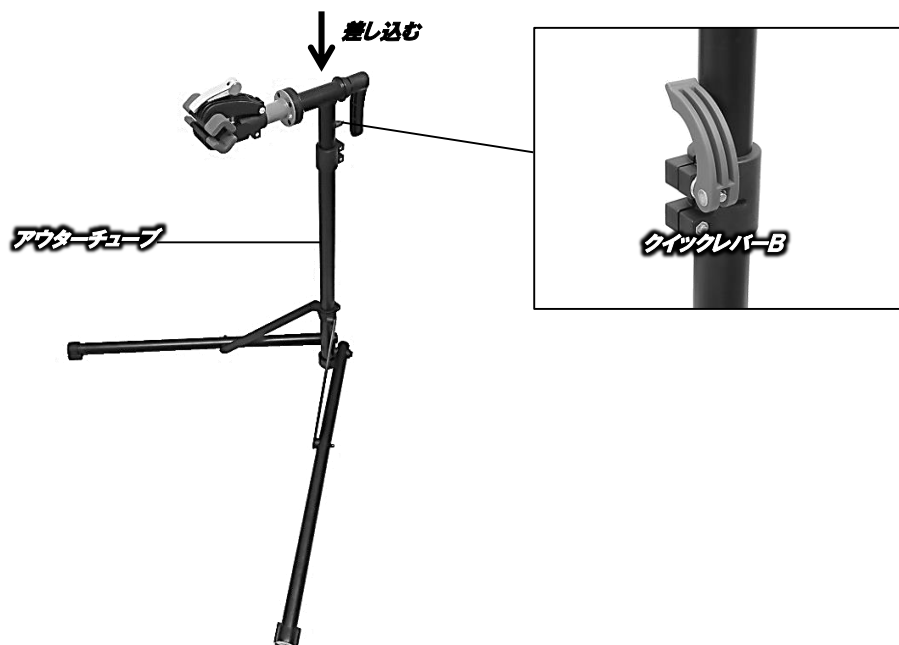
- ・左右均等にレッグを開き、クイックレバーAを締め込みます。



6. 組み立て方法

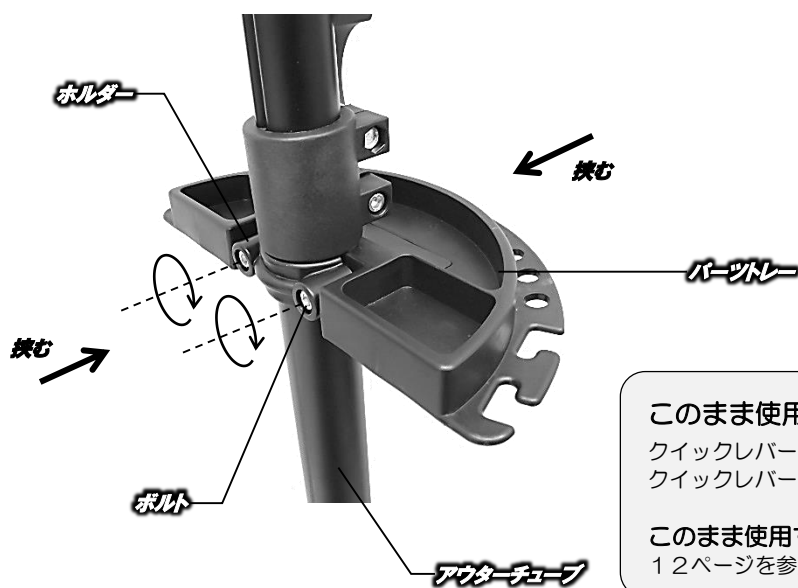
3

クイックレバーBを緩めて、アウターチューブにメインチューブを差し込みます。
・奥まで差し込んだら、クイックレバーBを締め込みます。



4

アウターチューブにパートトレを取り付けます。
・ホルダーとパートトレでアウターチューブを挟み、ボルトを締め込み固定します。



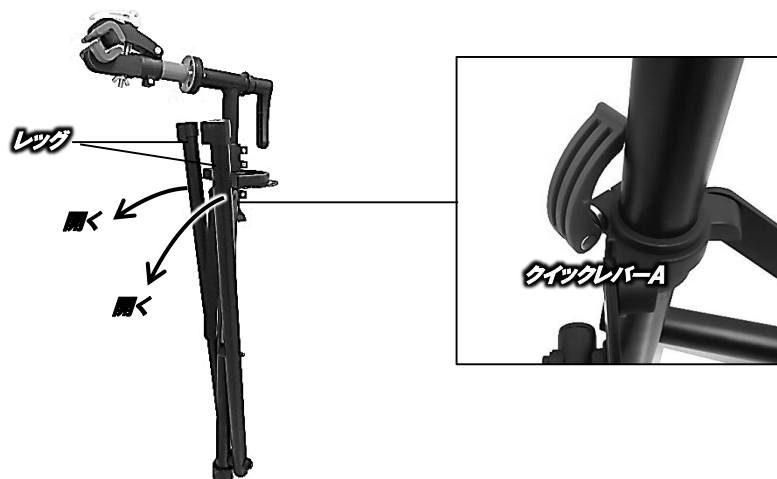
このまま使用しないときは
クイックレバーAを緩めてレッグを折り畳み
クイックレバーAを締め込む。

このまま使用するとき
12ページを参照→

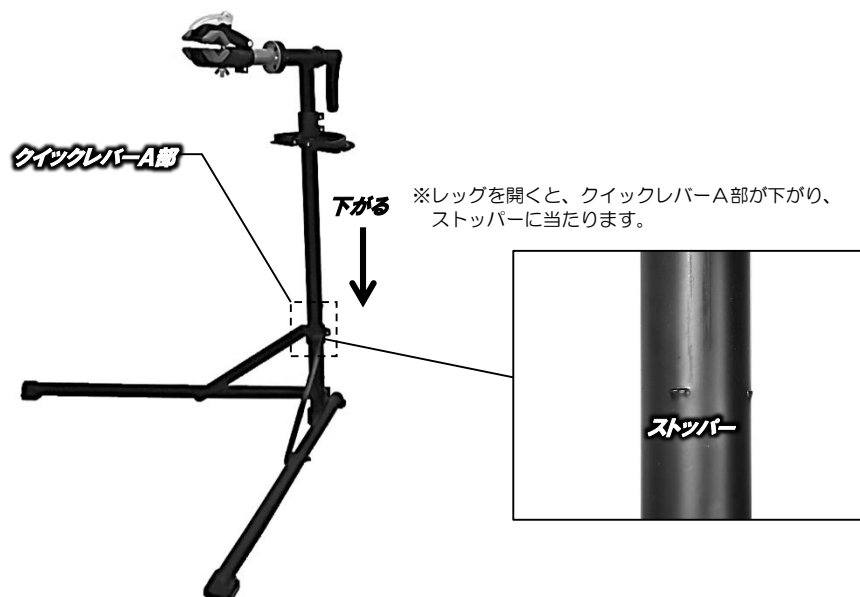
7. 使用方法

設置方法

- 1 クイックレバーAを緩めて、レッグを手前に開きます。
・摺動部や可動部に手や指を挟まないよう注意してください。



- 2 ストッパーに当たるまで、確実にレッグを開きます。
・左右均等にレッグを開き、クイックレバーAを締め込みます。



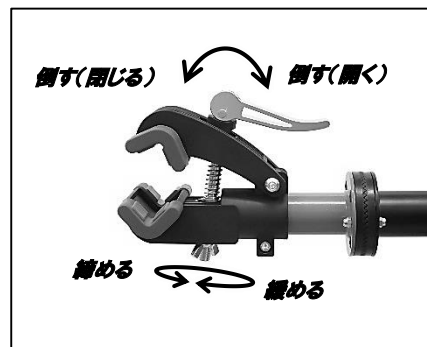
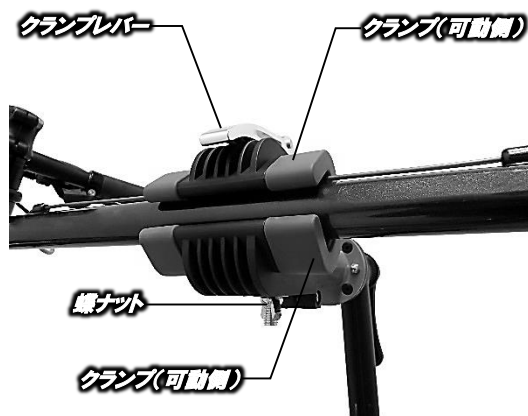
7. 使用方法

車体の固定方法

1

クランプで自転車のトップチューブを挟みます。

・クランプの開閉はクランプレバーで行い、挟む強さを蝶ナットで調整します。



- ① クランプレバーを奥側に倒してクランプを開きます。開きが足りないときは、蝶ナットを緩めます。
- ② クランプで自転車のトップチューブを挟み、クランプレバーを手前に倒してクランプを閉じます。
- ③ 蝶ナットを締め込み、自転車のトップチューブを固定します。

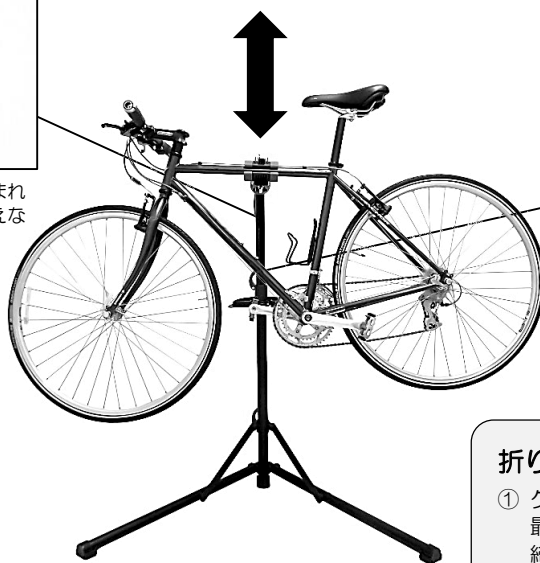
2

任意の高さに調整します。

・クイックレバーBを緩め任意の高さに調整し、クイックレバーBを締め込みます。



※メインチューブに刻まれている限界位置を超えないでください。



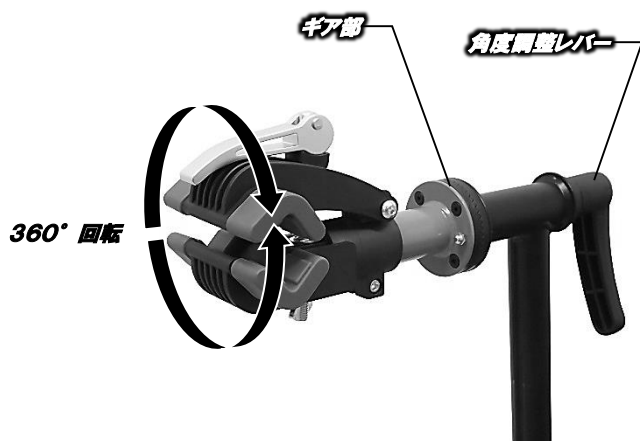
※クイックレバーBが緩いと車重によって下がってくるので確実に締め込んでください。

折り畳み手順

- ① クイックレバーBを緩め高さを最低位にしてクイックレバーBを締め込む。
- ② クランプ部より車体を取り外す。
- ③ クイックレバーAを緩めレッグを折り畳みクイックレバーAを締め込む。

7. 使用方法

角度調整方法



※角度調整レバーを上げると、ギア部が開き
下げると閉じます。



- ① 角度調整レバーを上げると、ギア部が開きます。
- ② クランプ部が回転するので、任意の角度に調整します。
- ③ 角度調整レバーを下げると、ギア部が閉じ固定されます。
※ギア同士が、きちんと噛み合っていることを確認してください。



ハンドル支持バー



メインチューブとハンドルバーを
繋ぐことで、ハンドルが左右に動くこ
とを防止します。

- ① ハンドル支持バーの両端と、車体の
ハンドルバーとメインチューブを、
ゴムバンドで固定します。
- ② ノブを緩めてハンドル支持バーの
長さを調整します。
調整後はノブを締め込みます。

8. 製品仕様

商品型番	AP030719
商品コード	2003000007190
高さ調整範囲	約1120～1500mm（クランプ中心測定）
耐荷重	30Kg
対応フレーム径	約20～45mm
使用時本体サイズ（幅×奥行×高さ）	W1060×D655×H1195mm（最小時）
折畳時本体サイズ（幅×奥行×高さ）	W240×D390×H1035mm（パートトレ含まず）
重量	6.7Kg

9. お問い合わせ先

カスタマーサービス

故障と思われるときや、商品についての問い合わせは、カスタマーサービスまで

048-501-7873

〔受付時間〕 月曜日～土曜日 10:00～19:00（日曜日、祝日、当社が定める休日を除く）

〔ホームページ〕 <http://www.astro-p.co.jp>

販売元 株式会社 ワールドツール

〔住所〕 〒369-1106 埼玉県深谷市白草台2909-50

〔電話番号〕 048-501-7871 〔FAX〕 048-501-7872

※住所・電話番号・受付時間が、予告なく変更になることがありますので、ご了承ください。

※上記電話番号が利用できない場合は、各地域の販売店へご連絡ください。